

2 消費者教育（啓発）

(1) 消費者教育推進事業

幼児期から高齢期までの各ライフステージの特性に応じ、学校、地域、家庭、職域等のさまざまな場における消費者あんしんサポートとして、消費者教育を受けることができる機会を創出するため、消費生活コーディネーターや消費生活センター職員等による講座を開催しています。

① 消費者教育推進講座

消費生活コーディネーター等を講師として派遣する講座で、主に小・中学校などで開催しています。



ア 小学校実施分

(人)

No.	月日	実施主体	学年等	受講者数
1	4月27日	湯本第一小学校	6年	71
2	5月18日	磐崎小学校	5・6年	176
3	5月24日	平第四小学校	4年	44
4	6月8日	入遠野小学校	4～6年	28
5	6月14日	大浦小学校	5年	46
6	6月21日	好間第一小学校	5年	51
7	6月28日	平第二小学校	5年	71
8	7月11日	藤原小学校	6年	22
9	7月11日	郷ヶ丘小学校	5年	48
10	7月11日	菊田小学校	5・6年	131
11	7月12日	好間第四小学校	3～6年	21
12	7月13日	三和小学校	4年	11
13	7月14日	小名浜東小学校	6年	63
14	9月6日	錦東小学校	5年	29
15	9月7日	平第一小学校	5年	61
16	9月13日	高坂小学校	5年	60

(人)

No.	月日	実施主体	学年等	受講者数
17	9月13日	綴小学校	4・5年	16
18	9月14日	高野小学校	5年	12
19	9月19日	中央台南小学校	5年	31
20	9月20日	湯本第三小学校	5年	34
21	9月27日	中央台北小学校	5年	32
22	10月31日	江名小学校	4～6年	42
23	11月1日	小名浜第三小学校	6年	64
24	11月1日	中央台東小学校	5年	50
25	11月2日	上遠野小学校	6年	25
26	11月2日	湯本第一小学校	5年	47
27	11月2日	小玉小学校	6年	32
28	11月7日	赤井小学校	5年・保護者	32
29	11月8日	勿来第二小学校	5年	20
30	11月8日	川部小学校	5・6年	15
31	11月14日	宮小学校	5・6年	17
32	11月30日	錦小学校	6年・保護者	140
33	12月6日	夏井小学校	6年	16
34	12月7日	長倉小学校	6年	34
35	12月8日	小川小学校	5・6年	52
36	12月14日	草野小学校	4年	76
37	12月19日	湯本第一小学校	4年	66
38	12月20日	御厩小学校	5年	47
39	1月24日	四倉小学校	4年	54
40	1月31日	勿来第一小学校	4年	55
合計				1,942

イ 中学校実施分

(人)

No.	月日	実施主体	学年等	受講者数
1	5月10日	平第二中学校	3年	104
2	6月27日	三和中学校	2年	15
3	6月28日	小名浜第一中学校	1～3年	550
4	7月13日	湯本第二中学校	2年	27
5	11月6日	小名浜第二中学校	2年・保護者	230
6	11月17日	勿来第二中学校	2年	21
7	11月30日	植田東中学校	3年	50
8	12月13日	桶売中学校	1～3年	3
9	12月14日	湯本第二中学校	1～3年	115
10	12月15日	好間中学校	1～3年	244
11	12月16日	磐城緑陰中学校	1～3年	42
12	3月7日	江名中学校	3年	41
合計				1,442

ウ 高等学校実施分

(人)

No.	月日	実施主体	学年	受講者数
1	12月16日	磐城緑陰高等学校	1～3年	90
合計				90

小・中・高校合計	3,741
----------	-------

② 地域講座

消費生活センター職員等が講師となる講座で、主に地域の高齢者の集いや、民生児童委員の研修会などで開催しています。



(人)

No.	月日	実施主体	対象	受講者数
1	4月27日	いわき市総合教育センター	教員	100
2	5月2日	12区つどいの場	高齢者	7
3	5月23日	窪田ふれあいサロン	高齢者	23
4	5月29日	郷ヶ丘二丁目遊亀会(ゆうきかい)	高齢者	20
5	6月9日	1区つどいの場	高齢者	10
6	6月14日	玉川ゆずりは教室	高齢者	15
7	6月28日	赤井中学校	中学生	97
8	7月3日	玉川ふれあいの会	高齢者	27
9	7月7日	小名浜東小学校	3・4年	147
10	7月7日	小名浜東小学校	5・6年	134
11	7月12日	宇根尻つどいの場	高齢者	10
12	7月19日	上平老人クラブ福寿会	高齢者	22
13	7月19日	大浦公民館	高齢者	15
14	7月19日	地域福祉ネットワークいわき	実習生(大学生)	7
15	7月21日	久之浜・大久地区社会福祉協議会	高齢者	10
16	7月25日	中央台鹿島サロン	高齢者	36
17	7月25日	内郷地区民生児童委員協議会	民生児童委員	45
18	8月3日	平地区民生児童委員協議会	民生児童委員	11
19	8月9日	いきいき小久会	高齢者	10
20	8月18日	小白井つどいの場	高齢者	13
21	8月29日	いわき市社会福祉協議会	大学生	3

(人)

No.	月日	実施主体	対象	受講者数
22	8月31日	白山シルバーリハビリ体操会	高齢者	17
23	9月12日	金山公民館	高齢者	15
24	9月14日	大浦公民館	高齢者	20
25	9月19日	フレッシュわかば	高齢者	15
26	10月13日	さくらの会	高齢者	11
27	10月18日	鹿島長寿会	高齢者	15
28	10月24日	下滝サロン	高齢者	15
29	11月1日	小名浜第一小学校	5・6年・保護者	82
30	11月9日	大浦公民館	高齢者	20
31	12月7日	スマイル班	高齢者	8
32	12月15日	好間高校	2年	45
33	12月16日	保健福祉課 権利擁護・成年後見センター	市民成年後見人	15
34	12月20日	長友げんきか〜い	高齢者	17
35	12月20日	平第一小学校	5・6年・保護者	160
36	12月22日	中央台南中学校	1〜3年・教員	361
37	1月10日	四倉地区民生児童委員協議会	民生児童委員	36
38	1月16日	遠野地区民生児童委員協議会	民生児童委員	19
39	1月25日	赤井サロン	高齢者	13
40	1月31日	いわき光洋高校	3年	130
41	2月22日	西部シルバーリハビリ体操	高齢者	11
42	2月27日	ねばらサロン	高齢者	15
43	3月15日	平第一サロン	高齢者	14
44	3月21日	高坂住吉体操教室	高齢者	19
合計				1,835

③ 消費生活コーディネーター養成講座

本市の消費者教育のさらなる充実と強化を図るため、市内在住のコーディネーターの養成を目的に開催しています。

○ 概要

若年層から高齢者までのあらゆる年齢層に対する消費者教育を学習し、認定試験に合格した受講者を消費生活コーディネーターに認定します。

認定後は、自主的に消費者教育を実施するほか、学校や公民館等で講師を務められるようになることを目指します。

- ・令和5年度受講者 8人（うち、消費生活コーディネーター認定者 8人）



④ 親子で学ぶ消費生活講座

小学生及びその保護者に、消費生活に係る学習機会を提供し、消費生活への関心を高め、賢い消費者になるための意識醸成を図ることを目的に開催しています。

○ エシカル消費ってなあに？

- ・開催日 令和5年7月23日
- ・概要 エシカル商品やお金の大切さなどエシカル消費について学ぶ
- ・講師 福島県金融広報委員会
- ・参加者 6組14人



○ グルテン取り出し実験「小麦粉のひみつ」

- ・開催日 令和5年8月7日
- ・概要 小麦やグルテンについて学び、グルテン取り出し実験を行う
- ・講師 株式会社日清製粉グループ本社
- ・参加者 10組24人



(2) 消費者教育啓発事業

① 消費者教育副読本

小学校における消費者教育をより効果的に推進することを目的として、市内の小学校に配布しています。

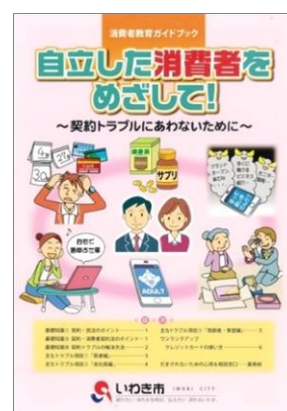
- ・対 象 小学4年生
- ・配布数 3,000部



② 消費者教育ガイドブック

成年年齢の引き下げにより、成年を迎える高校3年生への消費者教育をより効果的に推進することを目的として、市内の高等学校に配布しています。

- ・対 象 高校3年生
- ・配布数 4,000部



③ 啓発パンフレット

電話勧誘や訪問販売などの消費者被害未然防止のために、つどいの場（※）に参加する高齢者等に配布しています。

- ・対象者 つどいの場参加者
- ・配布数 5,600部

※ つどいの場

地域の高齢者を主体とした団体で、市が運営を支援しながら、健康づくりや介護予防に関する活動を行っています。



④ 悪質訪問販売防止ステッカー

悪質な訪問販売の抑止効果や、センター直通の相談番号及び消費者ホットライン「188」の周知を図るために配布しています。

- ・配布先 消費生活講座の受講者等
- ・作成数 5,700枚



⑤ くらしの豆知識

消費者トラブルの対策に役立つ情報や日常生活に関わりの深いテーマを幅広く取り上げた「くらしの豆知識」を、市民の皆さんが自由に閲覧できるよう、市の窓口等（支所・福祉関連等）に配置しています。

- ・ 配付先 支所、保健福祉センター、地域包括支援センター等 74 か所
- ・ 配布数 118 部



⑥ 多言語対応啓発パンフレット

本市に在住する外国人の増加に伴い、外国人の消費者被害防止に向けて、多言語に対応する啓発パンフレットを配布しています。

- ・ 配布先 国際交流協会、支所、公民館等 計 51 か所
- ・ 配布数 880 部

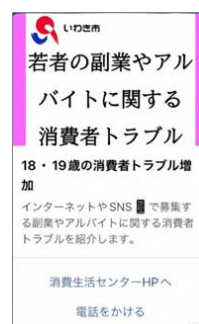


⑦ 市公式ホームページ・SNS

市公式ホームページ及び SNS（LINE・Facebook・Twitter）において、注意喚起情報のほか、消費生活相談の案内、講座やイベント、消費者教育に関する情報などを掲載し、市民の皆さんが最新情報を取得できるよう定期的に更新しています。

市公式ホームページ

市公式 SNS（LINE）



⑧ 市防災メールを活用した消費者トラブル情報の発信

市が登録者のパソコンや携帯電話に、防災・気象情報のほか、火災情報や防犯情報などの緊急情報をメールで配信する「いわき市防災メール配信サービス」を活用し、最新の消費者トラブルに関する注意喚起情報等を発信しています。

・「防犯情報」登録数（配信数） 約1万5千人



⑨ Yahoo!くらし

ヤフー株式会社（Yahoo!JAPAN）が提供する、生活に必要な情報を自治体ごとに確認できるサービス「Yahoo!くらし」に、最新の消費者トラブルに関する注意喚起情報等を掲載しています。



⑩ 成人式該当者への情報発信

「令和6年いわき市成人式」の参加申込者の中で、市からのお知らせメールを希望した方に、若者に注意してほしい消費者トラブルの情報を発信しています。

・送信先件数 688件

⑪ いわき市の消費者行政

前年度の消費者行政関連業務などをまとめ、市公式ホームページに公開しました。また、市民の皆さんが自由に閲覧できるよう、市の窓口等にも備え付けています。

・配布先 支所、公民館、図書館等 計60か所

⑫ くらしのカレンダーへの情報掲載

市社会福祉協議会が、市内の高齢者に配布している「くらしのカレンダー」に、高齢者が被害に遭いやすい消費者トラブルの情報を掲載しています。



⑬ いわき民報（夕刊）への情報掲載

毎月最終月曜日のいわき民報「せいかつ」コーナーに、消費者トラブルに関する記事を掲載しています。

月	タイトル
4月	一人で悩まず“消費生活センター”に気軽に相談を
5月	偽物が届くインターネット通販トラブルで“代引き配達”の利用が増加しています
6月	18歳・19歳の消費者トラブルの状況 －成年年齢の引き下げから1年－
7月	子どもの事故を防ぎましょう
8月	通信販売を利用した方の「定期購入トラブル」が増えています
9月	増加する美容医療サービスのトラブル
10月	訪問購入のトラブルが増えています
11月	簡単に稼げるという副業に注意
12月	家族が集まる年末年始に 消費者トラブルが起きていないか確認を
1月	災害に便乗した悪質商法等に注意 「令和5年台風第13号」からもうすぐ半年
2月	依然として多い通信販売での「定期購入」トラブル
3月	若者の新生活で注意したい消費者トラブル